

高品質な検査は、BEST な条件から！！

⑥ 「生化学検査」における適切な採血実施の重要性



臨床化学（内 9303）

生化学検査は、血清や血漿に含まれる物質濃度を測定することで、全身状態の推測に有用な検査です。しかし、検体の性状が検査に不適な場合、測定値に大きく影響します。

そのため、検体に溶血、規定採血量不足、凝固などの不備が認められた際には「再採血」をお願いしております。今回は、特に事例の多い『溶血』について詳しく説明いたします。

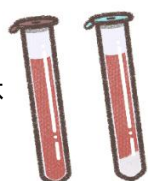
溶血とは・・・

血液中の赤血球が壊れて成分が漏出すること。

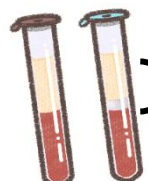
採血時に起こる溶血は「物理的刺激」によって起こる。



採血検体
(全血)



遠心分離



上清
を測定

適切



溶血



① 事例

溶血検体と適切な検体での実際の測定値の変化を示します。

主に LD、Fe、AST、CK、K などの測定値では上昇が見られ、ACTH、BNP の測定値では低下が見られることがあります。

項目	単位	適切な検体	溶血検体	
LD	U/L	245	513	↑
Fe	μg/dL	75	81	↑
AST	U/L	18	41	↑
CK	U/L	41	55	↑
K	mmol/L	4.8	5.4	↑
ACTH	pg/mL	11	6	↓
BNP	pg/mL	180	168	↓

② 採血時の注意点

標準採血法ガイドライン（溶血防止）記載の正しい手順にて採血をお願いいたします。

1. 皮膚の消毒後は消毒液が十分乾燥するまで待つて穿刺する
2. 「23G」より細い針は使用しない
3. 血腫部位から採血は行わない
4. 採血管には規定量の血液を採取、分注する
5. 採血管の転倒混和の際、泡立てないようにする
6. 長時間の駆血帯を避ける





1. 変更項目

下記検査項目の内容が変更となっております。

●令和 8 年 10 月 1 日より変更

委託先	検査項目名	変更内容	変更前	変更後
LSI	TRACP-5B	基準値	女性：120～420 (mU/dL)	閉経前：120～42 (mU/dL) 閉経後：250～77 (mU/dL) ※結果の異常値判定は <u>男性のみ</u>
	ヒアルロン酸	所要日数	1～2 日	2～3 日
BML	アミノ酸分析 (血漿)	検体必要量	0.9mL	0.3mL
		所要日数	4～11 日	4～6 日
		測定方法	HPLC 法	LC-MS 法
		基準値	シスチン 4.7～34.8	シスチン 11.7～35.4

●令和 8 年 12 月 4 日より変更

委託先	検査項目名	変更内容	変更前	変更後
SRL	EB ウイルス DNA 定量	報告内容	結果値に「判定不能」、報告のコメントに「増殖不良のため判定できませんでした」を追加	
	便中カルプロ テクチン※	項目名	便中カルプロテク チン〔FEIA〕	便中カルプロテクチン 〔金コロイド凝集法〕
		採取容器	外 57 	外 65 (SPD 物品コード：125095) 
		所要日数	3～7 日	2～4 日
		保存方法	凍結	冷蔵
		測定方法	FEIA	金コロイド凝集法
		基準値 (単位)	≤ 50.0 (mg/kg) ①潰瘍性大腸炎内視鏡的非活動状態カットオフ値 ≤ 300 ②クローン病内視鏡的非活動状態カットオフ値 ≤ 80	≤ 80 (μ g/g) ①潰瘍性大腸炎カットオフ値 ●内視鏡的寛解を Mayo 内視鏡所見サブスコア(MES)0 とした場合 < 142 ●内視鏡的寛解を Mayo 内視鏡所見サブスコア(MES)0,1 とした場合 < 307 ②クローン病病態把握 カットオフ値 < 100
		報告範囲	< 4.0 、 4.0～99900000	< 40 、40～239900、 ≥ 240000

※便中カルプロテクションについての注意点

- ・現行法（FEIA）は12月3日をもって終了
（12月4日以降の入力済みの現行法依頼は**実施されません**）
- ・新法（金コロイド凝集法）は依頼画面より直接ご依頼ください
（オーダー位置：機能別 2.→06.膵・消化管・その他）

2. 一時受託中止項目

令和8年8月15日分より「膵ホスホリパーゼ A₂」が一時受託中止となっております。
再開時期確定の際は HIS 掲示板にてお知らせいたします。

委託先	検査項目名	一時受託中止理由
BML	膵ホスホリパーゼ A ₂ (膵 PLA ₂)	測定試薬出荷停止のため

3. 中止項目

令和8年9月30日依頼分をもちまして「アルドラーゼ」が受託中止となりました。既に依頼いただいている10月以降のオーダーは検査を実施することが出来ません。

依頼先	検査項目名	中止理由	代替項目
BML	アルドラーゼ (ALD)	試薬販売中止のため	無し

4. 検査室からのお願い

検査室に問い合わせが増加している事項について再度周知させていただきます。

●「契約外外注項目」の提出

電子カルテよりオーダー出来ない「契約外外注項目」は、検査部で**取り扱いが出来ません**。

【契約外外注項目の提出方法】

- ・外注検査請求書（黄伝票）を使用
- ・検体は外注業者に直接提出
- ・お問い合わせ（検査詳細、検体容器、検体処理、回収場所等）は**直接外注業者へ**

外注検査請求書
(黄伝票)

●時間外の外注検査

原則、時間外は外注検査検体をお預かり出来ません。

- ・原則、**平日時間内**に提出（特に平日早朝の提出は緊急検査業務の妨げとなる）
- ・**問い合わせ**（項目追加等も含む）は**平日時間内**に委託検査室（6651）へ



よろしくお願いします



令和 8 年 7 月より結核菌薬剤感受性試験に使用していた薬剤パネルを『ビットスペクトル-SR』（極東製薬株式会社）から『ブロスミック MTB-NX』（同社）へ変更いたしました。旧試薬の測定原理は一濃度比率法であり判定カテゴリーのみの報告でしたが、新法の微量液体希釈法では、判定カテゴリーに加え MIC 値も報告しております。追加の抗菌薬は下表をご確認ください。

旧試薬	新試薬
ビットスペクトル-SR	ブロスミック MTB-NX
搭載抗菌薬数：9 薬剤	搭載抗菌薬数：17 薬剤
INH	INH
RFP	RFP
EB	EB
KM	KM
LVFX	LVFX
CS	CS
SM	SM
TH	TH
PAS 削除	RBT
	AMK
	MFLX
	LZD
	BDQ
	CLF
	DLM
	PZA
	PNB

MIC 値
判定カテゴリー
ともに報告

MIC 値
のみ報告

判定カテゴリー
のみ報告

追加

- ※PZA,PNB 以外は MIC 値を報告
- ※INH,RFP,EB は MIC 値、判定カテゴリーともに報告
- ※PZA,PNB は判定カテゴリーのみ報告

人事往来

【新規】	（配属）	【退職】	（配属）
村上 麻衣	検体（緊急・化学・免疫）	若林 龍矢	検体（緊急・化学・免疫）
	（10 月 1 日付）		（8 月 31 日付）

<スタッフ>

赤岩 沙紀 漆原 南実 山口 夏美
野中 蓮 西村 泰香 松田 和子
熊本 美優 大西 光莉 岩垣 侑真
佐藤 雅美 中尾 隆之

<編集後記>

秋も深まり、過ごしやすい季節になりました。食欲の秋、運動の秋、読書の秋・・・秋ならではの楽しみが色々ありますね！私は食欲の秋を満喫しつつ、少し運動も頑張りたいと思います！皆さんも素敵な秋をお過ごしください。（野中）